

# 栃木市 都賀町

こすってみてね!



いい香り~

# 一期一会のおもてなし



## ふれあいバス時刻表

(真名子線 関東自動車 電話0282-23-2291)

栃木駅発	10:00	11:27	13:25	14:50
つがの里着	10:42	12:09	14:07	15:32
つがの里発	12:26	13:52	15:51	16:34
栃木駅着	13:08	14:34	16:33	17:16

※土・日・祝日のみの運行となります。

栃木市都賀町は、首都圏内の栃木県南部に位置しています。

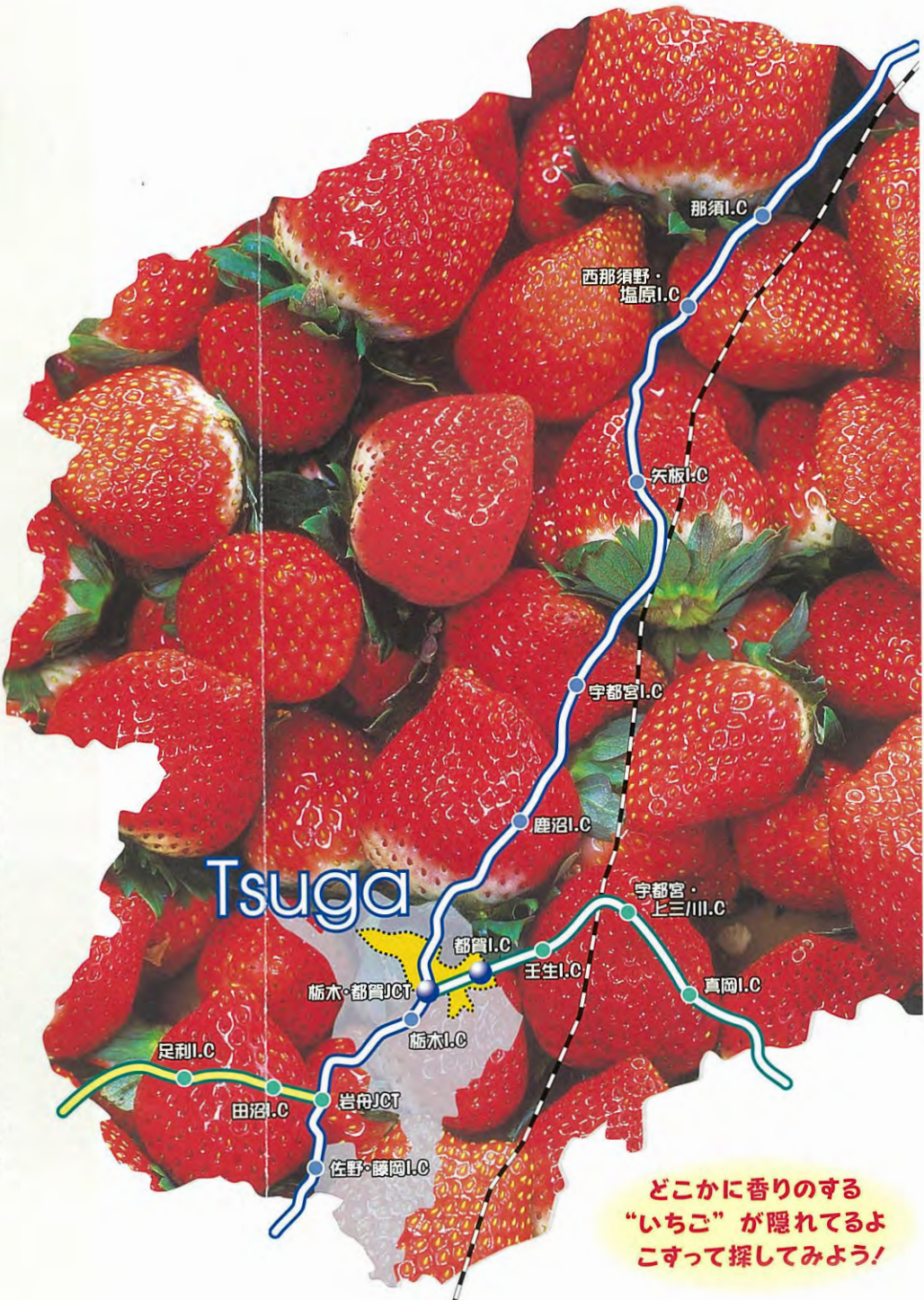
鉄道は東武日光線が縦貫しており首都東京に80分、県都宇都宮市に40分の距離にあります。

道路は、北関東自動車道が町内を横断し、都賀ICが町の玄関となっているのを始め、東北自動車道 栃木ICより3kmと至近距離にあります。加えて国道道が四方にアクセスしており、交通の利便性に優れています。

主な産業は、米麦を中心とした農業で、他にイチゴ・トマト・ニラ・花卉等の栽培が盛んです。

町内には、日光を開山した勝道上人ゆかりの史跡が点在するほか、戦国時代に宇都宮氏と栃木の皆川氏が激突した古戦場の名残をとどめる史跡があります。また、江戸時代には日光例幣使街道の宿場町として賑わい、当時から伝わる古武術や獅子舞などの伝統芸能が大切に保存されています。

表紙/Photo  
つがの里  
上段: ファミリーパーク  
下段: 山桜 (樹齢170年) (見頃、4月中旬)



どこかに香りのする  
"いちご" が隠れてるよ  
こすって探してみよう!

GPN Green Purchasing Network  
栃木県栃木市都賀町家中5982番地1  
TEL.0282-29-1104  
FAX.0282-28-0169

## つがまち観光協会

- ★つがの里
- ★ふるさとセンター
- ★ファミリーパーク
- ★つかすボーツ公園運動場
- ★都賀町商会
- ★JA直売所「生出宿里の駅」
- ★大柿村ほたるの里より処
- ★花之江の郷(野の花自然園)
- ★大柿花山(栃木植物園)

主な公施設ダイヤル案内(0282)

## 花と歴史ロマン <東京ドームの5.2個分の広大な敷地>

# つがみ里

### ●ふれあいの森

山頂にある展望台より関東平野を一望することができます。林内にはヤマツツジ・ヤマハギ・ニシキギなど四季折々の花が楽しめます。

### ●野鳥の森

森林の大部分はコナラ・ヤマザクラなどの広葉樹林で花や実のなる木で林内にはコゲラホオジロ等の多くの野鳥が観察できます。

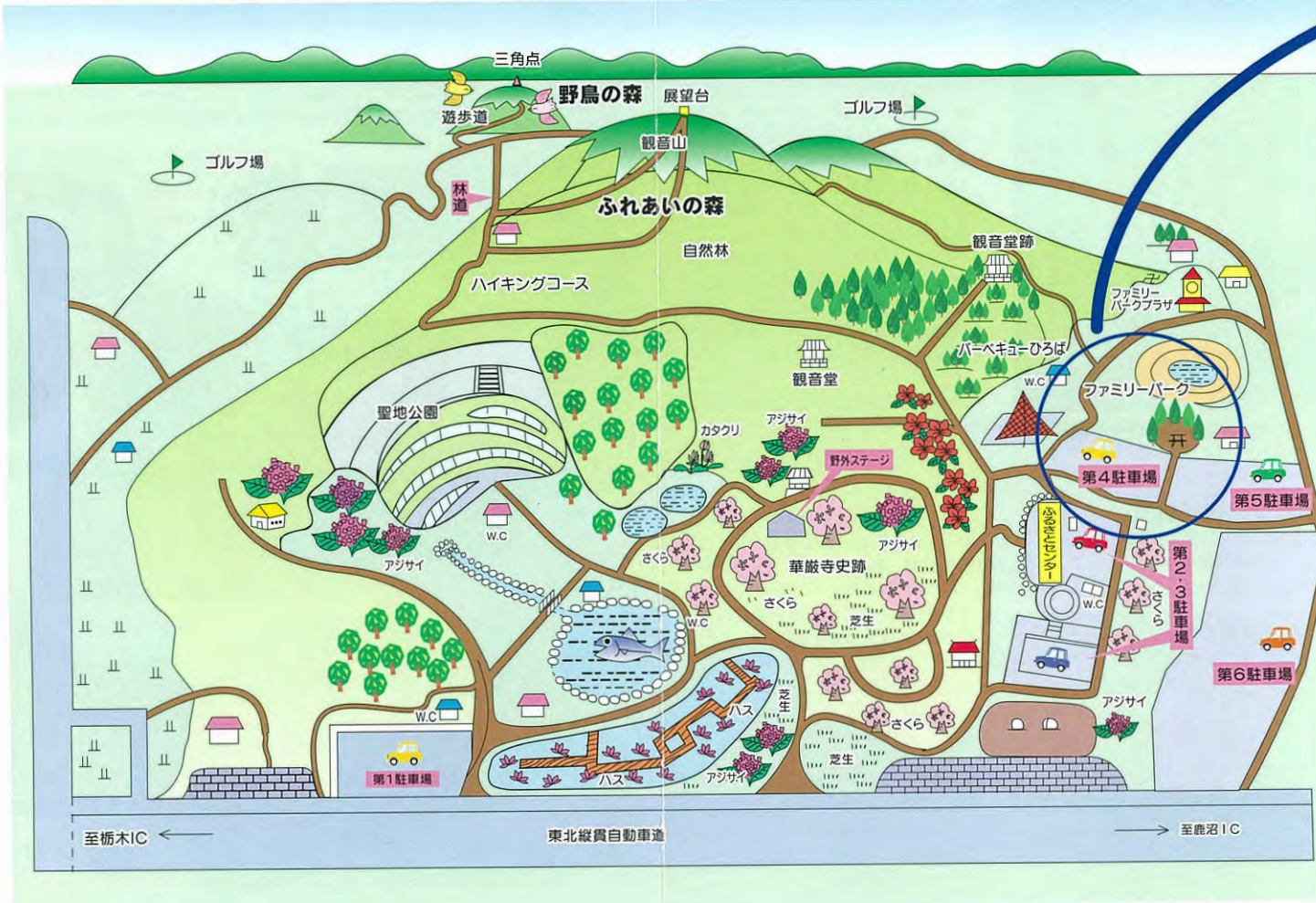
## Hana Maturi



## TSUGA MACHI INFORMATION



交通のご案内



# つがまちMAP

●散策コース●

つがの里

車 5分 ↔ 徒歩40分

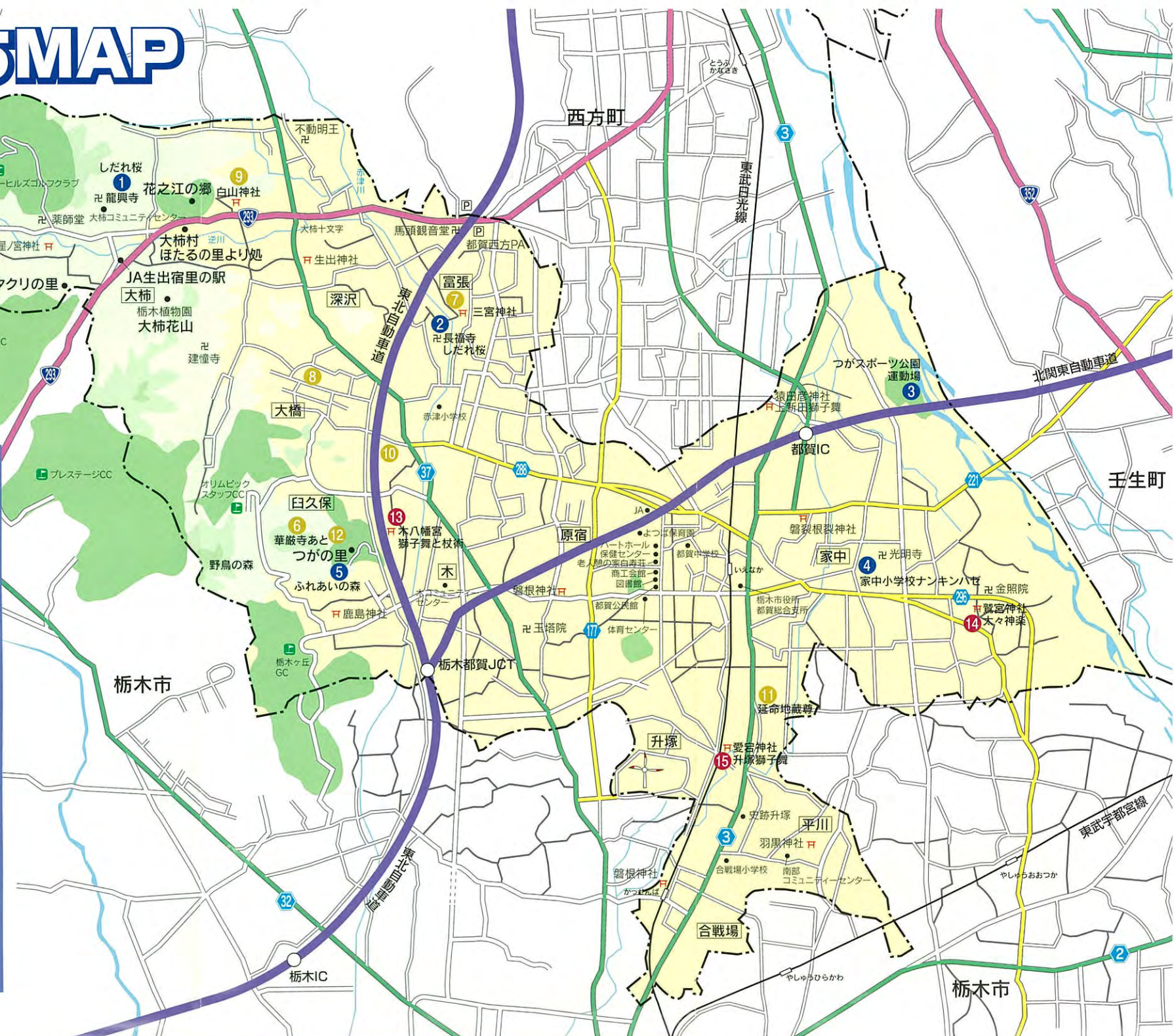
栃木植物園  
大柿花山  
(四季折々の草花)  
30,000坪  
ツツジ・椿・梅 等

車 1分 ↔ 徒歩5分

JA生出宿里の駅  
(特産品、農産物販売)  
(そば、うどんレストラン)

車 1分 ↔ 徒歩5分

花之江の郷  
(四季折々の野の花)  
800種 16,000坪  
ミソハギ・オミナエシ等



## つがの里 はな さい さい 花彩祭

毎年4月に開催!!

つがの里園内を4種の桜(ソメイヨシノ・シダレザクラ・ヤマザクラ・ヤエザクラ)が咲き乱れ、賑やかな春を演出します。



つがの里シンボル山桜 愛称「つがの里桜」



夜桜



### ファミリーパーク TEL.0282-92-0333

コンビネーション遊具・ザイルタワー・アスレチック遊具等の子ども向け遊具のほか、バーベキュー施設もあります。

#### ファミリーパークプラザ

バーベキューの予約受付を行っています。また休憩室、会議室、研修室があり、来園の際お気軽にご利用できます。

- 休館日 月曜日及び火曜日  
年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)
- 利用料金 団体(10名以上) 予約で占用する場合のみ下記料金がかかります。

会議室	1時間あたり	300円
第1研修室	1時間あたり	300円
第2研修室	1時間あたり	300円
		1,000円

#### バーベキュー場

- 利用期間 4月1日から11月30日 午前9時30分から午後4時
- 利用料金 1基 1回あたり 1,500円

(鉄板、ガスコンロ、ガス代、フライ返し、たわし、洗剤含む)  
※指定場所以外での使用はできません。燃料は持込禁止ですのでご注意ください。

### ふるさとセンター TEL.0282-92-0008

憩いの場・安らぎの場・研修の場として利用できる文化施設。特産品販売コーナー(旬の野菜・筍等) 桔梗会による食事処の手打ちうどん、手作り豆腐等の食事・販売。

- 利用時間 午前9時から午後5時
- 休館日 月曜日及び火曜日  
年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)  
その他センターの管理上特に必要がある日

#### ○使用申込み手続き

ふるさとセンターに用意してある使用申込み書を所長宛に提出してください。  
申込み書用紙は、事務室受付にあります。

○利用料金	研修室1(和室)	1時間あたり	300円
	研修室2(和室)	1時間あたり	300円
			500円
			2,000円

### ●藤系うどんの店「桔梗」

#### <営業日及び営業時間>

- ★営業時間午前11時30分から午後2時(月・火曜日は休業日)
- ★花まつり期間(4月上旬から5月連休まで)は、毎日営業しています。
- ★団体様10名以上の予約を承っておりますので、お申込みください。

春の訪れを告げるのはカタクリの里。

3月下旬、大柿の里山一面がカタクリの花の可憐な薄紫に染まると、躍動の季節のはじまりです。

桜の便りが届くのは4月上旬。

とちぎ名木百選の一つ、龍興寺のしだれ桜をはじめ

町内各所の桜が一斉に開花し、まちは華やいだ雰囲気に包まれます。

そして、桜が咲き匂うつがの里では「花彩祭」が行われ、

ツツジの咲く5月上旬までの期間、町内外から訪れる

多くの人たちでにぎわいます。



①とちぎ名木百選 龍興寺のしだれ桜 (見頃 4月上旬)

②長福寺のしだれ桜 (見頃 4月上旬)



つがの里にアジサイ・ハスが咲きはじめると、本格的な夏を迎えます。

つがの里ファミリーパークには、児童向けの遊具やバーベキュー場があり、家族連れやグループの利用が盛んです。

思川沿いに整備されたつがスポーツ公園運動場は、夏に最も輝きを増す水と緑のスポット。

水遊びやキャンプ、スポーツと、夏を謳歌する人々でにぎわいます。



③つがスポーツ公園運動場  
思川河川敷に自然環境を利用した水と緑とスポーツの空間。せせらぎ水路・じゃぶじゃぶ池。

整備された広い水田に、豊かに実った黄金色の稲穂が波打ち、山里に白いそばの花と真赤な彼岸花が咲き出すと、いよいよ収穫の季節。

やがて山野の木々も色づいて紅葉の秋も本番となります。

秋はまた、祭やイベントも目白押し。

町内各地の神社では秋祭りが行われ、杖術や獅子舞、神楽などの伝統芸能が奉納されます。



遠く望む日光の山々がうっすらと雪化粧をはじめると、冬は駆け足でやって来ます。

そして、時折り降る雪が新鮮な光景を描き出し、日常とは異なる静寂の世界を演出してくれます。



⑥観音堂  
1744年に再建され華厳寺堂塔の中で唯一町内に現存するものです。

⑦富張三の宮神社  
後冷泉天皇の天喜五年(1057)源義家が祀ったとされている。寛文年間(1661~72)領主武蔵国岩槻藩主阿部伊予守寄進の花崗岩の大鳥居があり綱吉時代の宝永四年(1707)正一位を授与されている。神楽岡は神社後方にある。義家がこの地に至り、遠見張りをしたので「富張」神楽を奏したので、この岡を「神楽岡」と呼ぶようになったと伝えられている。

⑧深沢のかわらけ山  
天平十三年(741)聖武天皇は諸国に国分寺・国府尼寺建立の詔を出す。下野国分寺・尼寺も建立するが、その時使用した瓦を焼いた窯跡、いまでも瓦片が出土する。

⑨大柿白山神社  
神護景雲年間(767~769)加賀白山より勧請。主祭神は伊佐奈岐・伊佐奈美命永仁五年(1297)再建・文明元年(1469)修繕・寛文年間拝殿改修。

⑩大橋八幡宮  
下野国誌に綾津日八幡とあり、祭神は大綾津日神。相殿に八幡宮を祀る。陽成天皇の元慶三年(879)従五位下を授けられている。大綾津日神は大渦津日神の別の名。八幡は前九年の役(永承六年~1051)源頼義が陸奥下向の折り勧請し相殿に八幡宮を祀ったもの。承徳元年(1097)洪水により流失、永正年中(1504~20)野火のため焼失。永禄元年(1558)再営・同年十一月五日神霊を移す。



史跡や伝説が残るのどかにたがる自然の中に、耳を澄ませば古人の語りうかがえる。

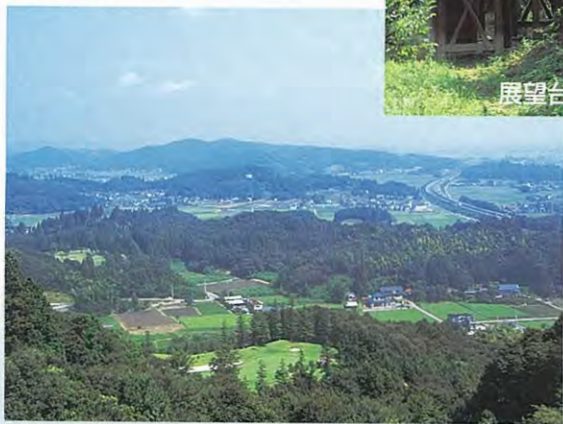
豊かな自然と歴史のロマンに彩られます。素敵なふる里の魅力を見つけて来ませんか。



4 とちぎ名木百選 家中小学校のナンキンハゼ



5 ふれあいの森展望台(つがの里)から関東平野を一望



13 木杖術 (2年に1回)

県指定無形文化財 東照宮大改築の際に、地固めの儀式として行われたものといわれ木の八幡宮秋の例祭には獅子舞(関白流)と共に奉納されます。



18 木獅子舞 (2年に1回)

市指定無形文化財 元禄時代から華厳寺に属するもので、この獅子舞を中心となって始めたという言い伝えのあることから県下でもかなり古俗を残すものです。



14 太々神楽

市指定無形文化財 鎌倉時代ごろ神楽面を作る社家とよばれる神官たちがはじめたという後年神官から氏子に演舞法が伝授され鷲宮神社例大祭の時に奉納されます。毎年11月23日

# 賑わい

つがものがたり

熱気と歓声が渦巻く。つがの祭は人々を夢の世界へと誘う。



15 升塚獅子舞

市指定無形文化財 日光東照宮の造営の際、地固めに踊ったと伝えられ、升塚地区内の愛宕神社例大祭に伝統の舞が奉納されます。毎年5月3日、11月3日



16 夜空に彩る大輪の華

- 年中行事・祭事
- 4月 つがの里花彩祭(はなさいさい) 大柿村はな祭&そば祭
  - 5月 愛宕神社例大祭
  - 6月 大柿のほたる祭
  - 6月末~7月 つがの里ハスマつり
  - 7月 町内各地で例祭(御輿・お囃子)
  - 8月 TSUGA盆&花火大会・延命地藏尊例祭
  - 10月 木八幡宮例祭・猿田彦神社例大祭
  - 11月 愛宕神社例大祭・文化祭・鷲宮神社例大祭 まるまるまるごとつがまつり・菊花展

# 歴史

つがものがたり

11 下新田の延命地藏尊

芳賀町下延生の城興寺の地藏と兄弟地藏といわれ、享保十七年(1732)頃祀られた。祭日は八月末で近郷近在の善男善女の参拝で賑わう。後生を願う後生車がある。



勝道上人像(日光輪王寺)

12 勝道上人

勝道上人は、幼名を藤系といい、幼児期から19歳までをこの都賀町で過ごしました。父は高藤介という下野国府の高官で、母は明寿といい、芳賀郡高岡(真岡市)の人であったといわれています。家は当初、室の八島(栃木市惣社町)にありましたが、いつの頃か城山(都賀町木)に移し、姓を若田と名乗りました。藤系の誕生は奇談や伝説で彩られていますが、幼少より聡明で神仏を崇めていたといわれます。その後、上人は厳しい修行を重ね、延暦元年(782)、48歳で男体山をきわめ日光を開山、55歳で当時の天皇より上野講師という国々に一人しか置かない位と「上人」の称号を賜り、その1年後にはふるさと城山の地に華厳寺を建立します。

# 特産品

つがものがたり



● 藤系うどん・豆腐

つがの里ふるさとセンター内にあるお店です。名物のうどんは、勝道上人の幼名「藤系」からとって「藤系うどん」と名づけています。メニューは、もり、かけうどんのほか天ぷらうどん、けんちんうどん、限定品の桔梗セット、すいとんなど地元産の食材を使った安くて美味しいものばかりです。特にうどんは、ひきたて・うちたて・ゆでたてをモットーにしています。また、平成18年にテレビ番組の取材に訪れた「グッチ裕三」が考案したタンメン風の「裕三マンマミーヤ」が評判を呼んでいるほか、町内産の大豆で作る豆腐はできたてを味わえます。

自然の風味あふれる「ホンモノの味」と伝統の技をぜひご堪能ください。

つがブランド 認定マーク



米粉クッキー

手づくり味噌

いちご とちおとめ



つけもの



● JA直売所

国道293号線沿いの農産物直売所「生出宿里の駅」。農産物直売所には、会員が出品した新鮮な野菜や特産品が所狭しと並べられ、訪れる固定客や通りがかりのドライバーに喜ばれています。隣接する農村レストランには、地元産の粉を使った名物の手打ちそばや丼もののメニューもあり、連日多くのファンが訪れ、舌鼓を打っています。また、最近では、米粉を使った菓子パンが好評で、店頭に並ぶなりすぐ売り切れてしまうほどの人気です。



トマト スーパーファースト



いちごドリンク しそドリンク



昆虫マグネット



栃木県伝統工芸指定品 ほうき

12 華厳寺還元絵図

延暦八年(789)勝道上人によってこの地に建立された出井山華厳寺は、ここより西側の観音山にかけて、金堂、僧房、観音堂、塔が立ち並び、往時は非常に壮観だったと伝えられる。鎌倉時代には八幡宮が勧請され江戸時代には下野観音霊場二十二番札所、都賀郡観音霊場三十番札所となっていた。その後、明治の廃仏毀釈の厄にあい、廃寺となり明治五年に焼失した。現在は、観音山の中腹に石垣で築かれたひろばがあり、観音堂の礎石十九個と井戸跡、自然石の碑が残るだけだが、華厳寺の一部は、平成十一年度木北地区よりこの地に移築されました。(現在つがの里として都賀町の観光の拠点となっている。)

出井山華厳寺全嘉年還元絵図  
井 巖 景 水 間 元 図

